

第28回 熊本オープン 小・中学生バドミントン大会 IN 八代

大会参加心得

- (1) 団体戦の選手および監督・コーチまたはマネージャーの変更については、団体戦当日の受付時(8時20分～40分)に書面を受付に提出すること。事前に変更や棄権が分かっている場合は、FAXにて連絡すること。(熊本県協会ホームページに掲載の「R7熊本オープン28誤植」を利用)
- (2) 団体戦でベンチ入りできるのは、エントリーされた選手、監督、コーチまたはマネージャーとする。個人戦でベンチ入りできるのは、試合をしている選手と監督、コーチまたはマネージャーとする。
- (3) 監督・マネージャーまたはコーチについても、その品位を守るために服装を整えるとともに、選手の健康管理と掌握に努め、大会運営に協力すること。
- (4) 試合時のベンチは本部席側を若番とする。(チーム・選手番号で確認する。)
- (5) 試合進行はタイムテーブルを基準にするが、予定が変わることもあるので放送等には十分注意すること。
- (6) 鳴り物による応援は一切禁止する。(ベンチ入り以外の応援・観戦については二階席より行うこと)
- (7) 飲食は競技アリーナ以外を使用すること。ごみは各チームで持ち帰ること。
- (8) 屋外やロビーなど、アリーナ以外でのシャトル打ちは禁止する。
- (9) シューズの履き替えをきちんと行うこと。競技アリーナは体育館シューズでそれ以外は外用シューズを着用すること。また、シューズの保管はそれぞれ個人で袋に入れて管理すること。競技フロア出入り口には置かないこと。
- (10) 貴重品やシューズを含めた個人の用具の管理は各チーム又は個人で行うこと。盗難や忘れ物がないうよう注意すること。(盗難が多発している)
- (11) 審判について、団体戦の予選リーグは試合をしていないチームが行う。決勝トーナメントは、相互審判及び敗者審判(主審1名・線審2名)で行う。得点板は試合をしているチームから1名ずつ出すこと。個人戦の初回戦以外は敗者審判を原則とする。敗者審判は、主審1名、線審2名で行い、原則として各チームで対応するが、足りない場合は本部に申し出る。(補助員で対応)
- (12) 表彰について(4位までに賞状、3位まで記念品を贈る)
- (13) 日程について(各試合においてはタイムテーブル参照のこと)

開館時刻(予定)1日目 8時10分

2日目・3日目 8時00分

開会式なし 大会本部は8時00分よりメインアリーナステージに設置
代表者連絡会 12月26日(金)9時～(メインアリーナ第1コート)
※個人戦のみ参加のチームは参加しなくてもよい。

練習時間 1日目 8時20分～9時20分(メインアリーナ第1コート以外)

2日目 8時10分～8時50分(メイン・サブアリーナ)

3日目 8時10分～8時50分(メインアリーナ)

競技開始 1日目 9時30分～

2日目 9時00分～

3日目 9時00分～

閉会式なし 表彰は決勝、3位決定戦終了後コートで行う。

競技日程 1日目(26日・金)団体戦予選リーグ全てと決勝トーナメント準決勝まで

2日目(27日・土)8時20分団体戦オーダー交換

団体戦決勝・三決と個人戦ベスト8決めまで

3日目(28日・日)個人戦準々決勝～決勝・三決まで・表彰

(14) 競技方法・大会運営規定(2025-2026 日本バドミントン協会競技規則に準じる)

- ①団体戦は、予選リーグ、決勝トーナメントにより優勝を決定する。
個人戦は、トーナメント方式により優勝を決定する。(詳細は組合せを参照)
- ②団体戦は複2・単1の対抗戦とし、複単複の順で行う。試合の進行状況により、最初から3コート並行で実施することがある。また、同一選手が単と複及び複と複を兼ねて出場することはできない。個人戦も単と複を兼ねて出場することはできない。
- ③団体戦の予選リーグは3試合とも行う。決勝トーナメント1回戦より、2試合先取した時点で試合は打ち切りとし、第2ダブルスは行わない。リーグ戦の1チームが決勝トーナメントに出場できる。順位の決定は①チームの勝ち数、②各複単の勝ち数、③得失ゲーム差、④得失点差、⑤抽選(代表者1名による)の順で決定する。
- ④得点は、団体戦・個人戦ともに全ての試合を15点3ゲーム(延長は21点まで)とする。
- ⑤すべてのゲーム中に60秒を超えないインターバルを認める。第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。
- ⑥団体戦予選リーグのオーダー交換は、予選リーグ試合時にコートで行う。一つの試合が終わり次第、敗者は結果を本部に持ってくる。決勝トーナメントのオーダー交換は、試合終了後相手チームが決定次第、直ちに本部席横のオーダー交換所で行うものとする。オーダー用紙は大会実行委員会より受付時に配布されたものを使用すること。提出後のオーダーの変更は認めない。
- ⑦試合前の公式練習は行わない。
- ⑧本大会使用球(シャトル)は、水鳥球を使用する。
- ⑨シャトルがインプレーでないときに限り、プレイヤーはマッチ(試合)中アドバイスを受けることができる。プレイヤーはインターバルを除き、マッチ(試合)中、主審の許可なしにコートを離れてはならない。
- ⑩競技中の汗拭きや水分補給については、マッチ(試合)を中断しないように心がける。また、水分補給はスクイズボトル(水筒)を使用すること。
- ⑪競技中の服装は、色付きの着衣を使用する場合は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。競技開始時のあいさつや表彰を受ける時には、上衣の裾は下衣の中に入れる。防汗や整髪のために、はちまきの使用は認めるが、体裁良く結ぶこと。
- ⑫選手は、チーム名・姓が入ったゼッケンを背面上部に必ず着用すること。(選抜チームで準備ができない場合は、普段選手が所属しているチームのゼッケンを着用すること。)
- ⑬個人戦のみ連続試合は10分間のインターバルをとる。

(15) その他(お願い)

- ①開・閉会式は実施しない。入賞したチーム・個人の表彰は、試合を実施したコートで行う。
- ②団体戦は、感染症やケガなどで5名揃わない場合でも、4名または3名で出場できるときは、オープン参加を認める。個人戦ダブルスのペアが揃わない場合は、本部に相談すること。
- ③昼食(弁当)の注文は事前に申込用紙にておこなうこと。
- ④組み合わせの誤植訂正等については12月22日(月)までに連絡をすること。(別紙様式を FAX またはメール送信)

送信先

荒尾市立荒尾第三中学校 FAX(0968-66-0977)

松本 祐一 メール(matsumoto-y13@tsubaki.higo.ed.jp)

- ⑤八代市内に宿泊されるチームは、熊本県バドミントン協会中学部 HP より、「宿泊証明書」をダウンロードしていただき、必要事項を記入して大会当日に受付に提出してください。